

# 2024年度 技術研修会

## 『2025年以降、ビル用マルチエアコン新設への R32冷媒義務化及び各社対応』

技術委員長 大関 健

さて2019年施行のフロン規制（フロン物質の製造・使用の禁止）が段階的に強化され、2025年には多くのフロンの使用が禁止されます。

フロンやHFCの使用が禁止・規制されるため、代替冷媒への移行が必須となります。

2025年以降、ビル用マルチエアコンの新設にはR410AからR32冷媒の使用が義務化されます。

メーカー各社では規制をクリアするグリーン冷媒製品の開発と販売に力が注がれています。

将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な経済社会をつくるため、設備設計事務所協会としても今から、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、取り組む必要があります。

本年は、当協会会員企業が冷媒についての、対応及び取組に対しての研修会を開催しました。

政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

大変壮大な大きなテーマであり、直ぐに答えが見つかり実現できるような問題でもありませんが、当協会と致しましても、この問題については、今後も継続的に取り組んで行くべき必要が有ると考えております。

開催日：令和6年8月28日(水)

場所：エル・おおさか（大阪府立労働センター）本館5階 視聴覚室

参加人数：64名（官公庁等：35名、正会員：17名、賛助会員（施工会社）：12名）

内容： 13：40～16：35

時間	見学内容
13：40（13：45）	（一社）大阪府設備設計事務所協会 加地会長開会挨拶
13：45（14：10）	ダイキン工業㈱ 概要説明
14：10（14：35）	パナソニック産機システムズ㈱ 発表
14：35（15：00）	日立グローバルライフソリューション㈱ 発表
15：00（15：15）	休憩
15：15（15：40）	三菱電機エンジニアリング㈱ 発表
15：40（16：05）	三菱重工冷熱株 発表
16：05（16：30）	ダイキン工業㈱ 発表
16：30（16：35）	大関技術委員長閉会挨拶



加地会長より挨拶



大関技術委員長より挨拶



ダイキン工業株式会社 の概要説明( 設備営業部 上野山夏子 )

2025年以降ビル用マルチエアコン新設へのR32冷媒義務化、ガイドラインについて

：「微燃性(A2L)冷媒を使用したビル用マルチエアコンを安全にご使用していただくために(ガイドブック2023より)」

- 内容 ・フロンガス規制の動き、規制対応について
- ・JRA GL-20、GL-16の位置づけならび概要について
- ・設計時のポイントについて
- ・安全対策装置の定期点検・整備について
- ・関係者の役割と責任について

### 各社の発表

『フロン排出抑制法の指定製品化対応「ビル用マルチエアコンのご紹介」』

・商品シリーズならび発売時期

室外機・室内機ラインアップ、オプション

・安全対策について

検知器、警報装置、インターロック回路、安全遮断弁、機械換気装置

パナソニック産機システムズ(株) (大金 浩一)

日立グローバルライフソリューション(株) (空調営業本部 山崎 敦史)

三菱電機エンジニアリング(株) (空調冷熱SE部 野村 守)

三菱重工冷熱(株) (空調事業本部 菅野 真史)

ダイキン工業(株) (設備営業部 山田 鉄二)

